一般社団法人照明学会

103巻照明年報号　執筆要綱

照明年報は、該当号刊行年の1年前の1月～12月の期間における照明・視覚・光放射およびこれら関連分野の科学技術の進歩・発達の状況を広く国内外にわたり調査し、科学技術動向を理解する上で参考となる学術研究成果、技術発表、法規・規格類、統計データ、学会活動などを記事としてまとめて会員読者に伝えるものである。

執筆者はこの執筆要綱に従って、1年間の状況を大局的観点から限られたページ内で簡潔・明瞭に記述し、単なる文献紹介や製造実績紹介にならないよう留意する。

**1．調査対象期間**

調査期間は1月から12月までの1年間とする。ただし、照明学会および関連団体の活動についての調査期間は、活動周期である4月から翌3月とする。なお、前年以前の年報に未 掲載事項はその限りではない。重要事項で前年度年報に脱落したものは遡って補う。特に、照明学会で発表された事項（論文、全国大会、支部大会資料、公開研究会資料等）は記載漏れがないように留意する。

年号は基本的に西暦を用いることとし、法律などの引用で和暦が必要な場合は、2018（平成30）年、のように表記する。「本年」「昨年」などの用語を使わず、具体的に時期を明記する。特に「今年度」という表記は調査期間と合致しないため、使用してはいけない。

**2．記事の著作権**

記載された記事の著作権は照明学会に帰属する。ただし、著作権が学会に帰属しない図表や写真については、その所在をしめすコピーライト（Ⓒ）を必ず明記する。

執筆者が他の媒体等から図表や写真を転載する場合、執筆者は本要綱末尾にある「転載許可願」に必要事項を記載し、原稿提出と同時期に事務局へ提出する。なお、照明普及賞受賞施設写真は、募集時に既に本会が掲載許可をとっているので、転載許可の手続きは不要となる。

事務局は執筆者が提出した「転載許可願」に基づき、著作権を有する団体等に転載許可手続きを行う（転載許可願と学会事務局の住所を明記した返信用封筒を同封して、著作権を有する団体等に郵送する。返信された署名年月日入りの転載許可願は、事務局にて保管する）。もし校正時等に写真の出典が不明なものが発覚した場合は、事務局が執筆者に確認する。

なお、照明器具などの写真で、年報委員会において委員の所属機関の転載許可確認が取れるものについては手続きを簡略化できるが、その場合も図・写真に対してⒸを明記する。

**3．文献の引用**

原則、対象期間に発行の原著文献を引用する。ホームページは文献として引用できない（ホームページを参照する必要がある場合は、脚注にURL を記載する）。

もし、紹介した文献を引用する場合は、必ず原著文献が紹介されていることを確認する。引用の際の著作権を侵害しないための注意事項として、一編辺りに対する記述は、研究課題と目的、簡単な結論程度とするが、結論に至る過程は避け、おおよそ 200 字以下を目安とする。

外国語の文献は、原著に記載された“abstract”等をそのまま訳して記事にしてはならない。

引用文献（参考文献）の記載は以下の通りとする。

(1)本文中 引用箇所の右肩に10)のように上付きで番号をつけ、原稿の最後に番号順に一括して掲載する。

(2)各章各節の文献リストは、次の①～⑥に準じて記述する。なお、ズームアップ記事の文献リストは「寄稿のしおり（一般号）」に準ずる。

① 執筆者名

・日本人名は、筆頭者の姓だけ記載し、複数の場合「ほか」とする。

・外国人名は、family name、 middle name、first name の順に書く。first name、middle nameはイニシャルのみ記載をする。それぞれの先頭文字は大文字とし、それ以外は小文字とする。省略した first nameには、ピリオドを付ける。執筆者が複数の場合は、「et al.」とする。

・執筆者が明確でない場合は、執筆者の部分に発行所を用いてもよい。

② 表題

・表題は記載しない。

③ 雑誌名

・「国内雑誌和文・英文略号一覧表」、「外国語雑誌名略号一覧表」による略号を使用する。表にない場合は、原則として略さない。

④ ページ

・雑誌は年間の通しページを用いる。

・複数のページは pp.○-○で表し、単数のページは p.○で表す。 JIS はページを記載しない。

⑤ 新聞

・朝刊、夕刊の別を記載する。

⑥記載の順

・雑誌・論文の場合　 番号）執筆者名：雑誌名、巻一号、発行所、ページ（発行年）。

・口頭発表の場合　 番号）執筆者名：大会名、ページ（発表年）。

・単行本の場合 番号）執筆者名：書名、発行所、ページ（発行年）。

・編著の場合 番号）執筆者名：書名、編者名、発行所、ページ（発行年）。

・小冊子などの場合 番号）発行所：書名、ページ（発行年）。

・JIS の場合 番号）JIS 名称（年）

**4．原稿の書式**

A4 版、縦使い、横書き、29 字×30 行（870 字）を 1 ページとして作成する。これは学会誌 1/4 ページ分に相当する。原稿はページ番号を付けて、テキストファイルまたは Word（MS 明朝体）で提出する。

**5．量記号・単位記号**

量記号と単位記号は、原則として JIS Z 8202「量記号、単位記号および化学記号」、JIS Z 8203 「国際単位系およびその使い方」、および CIE・IEC 共通の国際照明用語集を用いる。単位記号 のうち、国際単位系（SI）によらない単位は、SI に換算した値を記述し、元の値をカッコに入れて併記する。ランプ は「灯」、照明器具は「台」、ポールは「基」とする。

数字と数量・数式の単位の間は半角スペースを入れる（例えば、20 lx）。なお単位の前が数字でない場合スペースは不要である（例えば、数lx）。

べき乗については右上添え字およびスラッシュで表現する（例えば、「m^2」は「m2」、「cd・m-2」は「cd/m2」、「lm・W-1」は「lm/W」）

平均演色評価数の「Ra」の「a」は右下添え字にする。

照度について記述する場合は、机上面なのかフィールド面なのか、どこの照度かを明記する。

**6．専門用語・略語**

照明学会誌に使用する専門用語は、原則として、照明学会編「照明専門用語集 増補改訂版（2007）」、 JIS Z 8113「照明用語」、文部省学術用語集［電気工学編］、電気学会・電気専門用語集 No。13「照明」、 IEC用語集：IEC 60050-845 Lighting、CIE用語集「CIE S 017/E: 2011 ILV：International Lighting Vocabulary」など学術的に認められたものを用いる。これらの用語集に採択されていない用語については、学術分野において一般的に使用されている用語を用いる。

光源はJIS の表現に準じて「白熱ランプ」、「ハロゲンランプ」は「白熱電球」、「ハロゲン電球」、「蛍光灯」は「蛍光ランプ」と表記する。また「メタルハライド2kWタイプ」で表現を統一する。

照明器具は日本照明工業会の表現に準じて「白熱灯器具」「放電灯器具」「蛍光灯器具」「LED器具」「自動車用器具」と表記する。

アルファベット略号を用いる場合は、元の英文の頭文字の大文字で表す。但し、冒頭に出てくる時は、全て表現する（例えば、Cathode Ray Tube（CRT））。

**7．脚注・句読点・数字・長音**

脚注は該当箇所の右肩に＊1などの符号をつけ、原稿の当該ページの下欄に記載する。

句読点には「．（全角ピリオド）」、「、（全角カンマ）」を用いる。長い文章には、読点を読みやすく配置する。

数字は半角を用いる。また、千、百万の位で「,（半角カンマ）」を入れる（例えば、2,500 W）。ただし、色名称として使う場合は不要である（例えば、5000 K）。

長音表記は基本的に下記のルールに従うこととする。

(1)3音以上は語尾の「ー」を省略する（例えば、モニタ、フィルタ、メモリ）。

(2)間に長音を含む場合は語尾の長音を省略する（例えば、レーザ、サーバ、コンピュータ、エレベータ）。

(3)定着した慣用がある場合は慣例に従う（例えば、ムービー、メーカー）

**8．図表・写真**

図表や写真を掲載する場合は、鮮明なものを提供し、図表中の文字寸法は6point程度を目安とする。また、本文中で必ず参照する。原則、モノクロ掲載であるので、モノクロでわかるように線種、記号などを工夫する。

写真の著作権については、タイトルにⒸを用いてコピーライトを明確にする（例えば、Ⓒ照明太郎、1998年）。また登録商標については、Ⓡを右上添え字で記載し、脚注に登録商標であることを明記する。文献から転載した図は、図タイトルの右上添え字として参考文献の番号を記載して出典元を明確にする。口絵の場合、図タイトルに出典元を明記する。なお、極力Webからの図表や写真の転載は避ける。

施設等の写真を掲載する場合、図タイトルの末尾に、その物件が存在する都道府県名をカッコ書きにて記載する（例えば、新国立競技場（東京都））。

デジタル写真を用いる場合は、「表1.画素数と印刷サイズの目安」を参考にする。



**9．執筆者名・所属**

本文の末尾に、氏名と所属名を記載する。 記載例：（照明 太郎・△△産業㈱）

**10．その他注意事項**

執筆要綱に記載されていない事項は、「寄稿のしおり（一般号・年報号）」に準ずる。

商品名およびロゴなど、宣伝的な内容を含まない。

委員会の判断で原稿を修正することがある。

原則、校正はゲラ刷りに記載して行う。校正者はゲラを出力し、修正箇所を赤字で示したPDFをメールか郵送にて事務局へ送る。

**付則**

この執筆要綱は、制定の日から実施する。

**訂正の沿革**

2018年12月21日　制定

※著作権が他にある図表や写真を転載希望する執筆者は、下線部の必要事項を記入の上、この部分と下線を削除して、事務局に提出すること

　　　　年　　月　　日

（著作権を有する団体等）

　　　　　　　　　　　　様

　　 一般社団法人照明学会

照明年報委員会

委員長 秋月有紀

**照明学会誌「照明年報」への転載許可の御願い**

拝啓　時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

照明学会では、毎年8月に照明学会誌「照明年報」を発刊いたしておりますが、その内容は、照明分野及び関連分野における活動範囲の項目ごとに、最近1年間の進歩発達の状況を広く国内外にわたり調査し、紹介するものです。

その記事の中に、（著作権を有する団体等）様の下記資料を転載させていただきたく、ご承諾くださいますようお願い申し上げます。ご承諾いただける場合は、本書にご署名の上、同封しました返信用封筒にて照明学会事務局までお送りいただければ幸いです。

なお、転載させていただける場合、必ず参考文献等に出典元を、また写真の場合はタイトルにはコピーライト（Ⓒ）を明記致します。また二次利用は致しません。

ご不明な点がございましたら、下記事務局までご連絡のほど宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

**１．転載許可の範囲**

　　（転載希望する資料の名称・出典元・執筆者などの必要な情報を記入する）

**２．転載する出版物**

　　2019年発刊予定の103巻照明学会誌「照明年報」の（章や節など、必要な情報を記載する）

**３．連絡先：**

　 一般社団法人照明学会　事務局　編集担当　竹内香寿美

〒101-0048　東京都千代田区神田司町2-8-4 吹田屋ビル3階

TEL: 03-5294-0101, FAX: 03-5294-0102, E-mail: takeuchi.kasumi@ieij.or.jp

照明学会HP：https://www.ieij.or.jp/

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

上記資料の転載を許可致します。

（著作権を有する団体等）

ご署名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年月日

転載にあたり条件がございましたら、こちらに御記入ください。

※転載許可願の作成例

　2019年11月28日

一般社団法人

日本建築学会会長　　　様

　　 一般社団法人照明学会

照明年報委員会

委員長 秋月有紀

**照明学会誌「照明年報」への転載許可の御願い**

拝啓　時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

照明学会では、毎年8月に照明学会誌「照明年報」を発刊いたしておりますが、その内容は、照明分野及び関連分野における活動範囲の項目ごとに、最近1年間の進歩発達の状況を広く国内外にわたり調査し、紹介するものです。

その記事の中に、黄学会の下記資料を転載させていただきたく、ご承諾くださいますようお願い申し上げます。ご承諾いただける場合は、本書にご署名の上、同封しました返信用封筒にて照明学会事務局までお送りいただければ幸いです。

なお、転載させていただける場合、必ず参考文献等に出典元を、また写真の場合はタイトルにはコピーライト（Ⓒ）を明記致します。また二次利用は致しません。

ご不明な点がございましたら、下記事務局までご連絡のほど宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

**１．転載許可の範囲**

　　日本建築学会環境計論文集、Vol.82, No.735, pp.435-442

　　「輝度画像を利用したブラインド制御用遮光要否判定方法の研究」（小島義包ら）における

　　図19輝度画像と画像による遮光要否判定結果

**２．転載する出版物**

　　2019年発刊予定の103巻照明学会誌「照明年報」の第7章7.2昼光照明

**３．連絡先：**

　 一般社団法人照明学会　事務局　編集担当　竹内香寿美

〒101-0048　東京都千代田区神田司町2-8-4 吹田屋ビル3階

TEL: 03-5294-0101, FAX: 03-5294-0102, E-mail: takeuchi.kasumi@ieij.or.jp

照明学会HP：https://www.ieij.or.jp/

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

上記資料の転載を許可致します。

一般社団法人　日本建築学会会長

ご署名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年月日

転載にあたり条件がございましたら、こちらに御記入ください。